

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

三重県鈴鹿市
が応援するふるさと名物

**伊勢形紙と
その商品群**

鈴鹿市の
ふるさと名物
は
これ！





ふるさと名物

Furusato Meibutsu

応援宣言

平成28年1月28日

三重県鈴鹿市

地域の プロフィール

鈴鹿市は、東に伊勢湾、西に鈴鹿山脈があり、市の中央部には鈴鹿川が流れ、豊かな自然環境のもとで、これまで自動車産業などの製造業を中心に発展してきた都市です。その他にも、農業、水産業、商業など、バランスの取れた産業構造を有していることが強みの一つです。

こうした恵まれた自然環境は、市民生活や経済活動に多大な恩恵をもたらしており、美しい自然の風景や豊かな生態系は、人間性を育み、創造するなど、当市にとって、貴重な財産であると言えます。

また、当市は伊勢国の政治・文化の中心として発展し、特に江戸時代には東海道、伊勢街道の宿場町として繁栄してきました。特に沿岸部の白子（しろこ）地域では、海運業を中心とした港町としても賑わいをみせ、伊勢形紙、鈴鹿墨などの伝統産業も発展してきました。

中でも、着物を染めるための型紙である“伊勢形紙”には1000年以上の歴史があり、紀州藩のもとで江戸時代に飛躍的な発展をとげました。

昭和30年に重要無形文化財に指定、昭和58年には経済産業大臣から伝統的工芸用具の指定を受け、現在その生産量は全国の99%を占めています。近年では、着物文化のほかに美術工芸品やインテリア等に伊勢形紙のデザインと伝統技術を活かした商品づくりが進められています。



主な地域資源（伊勢形紙）

主な
地域資源

伊勢形紙 ISE KATAGAMI



伊勢形紙は、美濃和紙を柿渋で貼り合わせた型地紙に、技法によって異なる彫刻刀を巧みに使い、図柄を彫り抜いて仕上げられた、着物の生地にも柄や文様を染めるための型紙です。

伊勢型紙には四つの技法があり、それぞれに特徴があります。大きな柄を彫る場合には、縞彫りや突彫りが適しています。また、小紋のような細かい柄を彫る場合には、道具彫りや錐彫りを用います。

型を彫る職人は、型地紙を何枚も重ねて彫っていきます。一つの染型紙を彫るには、一日で彫る縞彫りもありますが、手間のかかるものと一カ月くらいかかるものもあります。

こうして出来上がった型紙は、染屋のもとに送られて、着物を染めるために使用されます。



1. 型地紙の作成

手漉きの和紙を手作業で柿渋を用いて張り合わせ、天日に干して作られます。こうすることで濡れても伸縮が少なく型紙彫りに適した丈夫な紙が出来上がります。



2. 型紙彫り

渋紙に墨で模様を転写したあと、模様に沿って渋紙を彫りぬいていきます。渋紙を何枚も重ねて固定し、一度にたくさんの型紙を彫りぬきます。技法や模様によっては1つの作品で数ヶ月を要します。



3. 型染め

布の上に型紙を置き、防染の糊を引きます。その後、布を染めてから糊を落とすと、模様の部分が白く残ります。何色も染める場合は同じ工程を繰り返します。



4. 着物完成

染めた反物で着物が出来上がります

主な地域資源（伊勢形紙）

1

伊勢形紙には、4つの彫刻技法があります。

伊勢形紙の 4技法

縞彫

しまぼり

刃を手前に引くことによって彫り込む技法。「引き彫り」とも呼ばれます。縞模様を彫り出すのに適している。鋼の定規を添えて縞を彫り進め、後に糸入れを行い、文様が切れないよう補強してから使用されます。



突彫

つきぼり

細い小刀で刃先を常に前に向けて突きさすように彫り進める技法。曲線や鋭角な切り込みができるため、絵画的な図柄の型紙に適しています。突彫の描く線によって、機械では出すことのできない美しさと味わいを生み出すことができます。



道具彫

どうぐぼり

刃先が三角、桜などの形をした道具によって一突きで文様を彫り抜く方法。道具作りが困難なため、彫り師自らが専用の道具を製作します。一枚の型紙に何種類もの道具を組み合わせて文様を完成させていきます。



錐彫

きりぼり

細い半円形の錐を型紙に垂直に当て、回転させて円形の孔を作る技法。彫る文様によって数種類の錐を使い分けます。型彫りの中ではもっとも古い技法と言われ、鯨小紋などの基本小紋柄がこの技法で彫られます。



主な地域資源（伊勢形紙）

2

伊勢型紙？
伊勢形紙？

どちらも正しい表記です。

江戸時代から明治時代にかけて「形」という字が用いられてきましたが、大正、昭和にかけて「形」と「型」の二つの字が併用されました。そして戦後には「型」という字に統一して使用されるようになりました。

国の伝統的工芸用具には「伊勢形紙」、重要無形文化財には「伊勢型紙」として登録されています。「形」は形状・模様、「型」は形を作り出すもとになるものという意味から、どちらの漢字も用いられます。



3

地域ブランド

2009年に地域団体商標を取得。一般公募にてシンボルマークデザインを定めました。長く地域に愛されてきた伊勢形紙を多くの方に知っていただきたいと考えています。



主な地域資源（伊勢形紙）

4

世界のデザイン
に影響を与えた
伊勢形紙

日本の染色文化の大きな柱を担っていた型紙が、19世紀後半、江戸から明治へと時代が移り変わる頃、何千何万枚という単位でヨーロッパを中心とした海外へもたらされました。

型紙のもつ繊細かつ斬新なデザインは、現地の画家や工芸家、デザイナーたちに大きな影響を与え、各地で浮世絵に次ぐ、「もうひとつのジャポニスム」と呼ぶべき熱狂の渦が巻き起こりました。

後にイギリスのアーツ・アンド・クラフツ、フランスのアール・ヌーヴォー、ドイツのユーゲントシュティールといった芸術運動に多大なる影響を及ぼし、型紙のテイストが含まれる作品や、型紙そのもののデザインを用いた作品が今も残されています。



5 デザイナー等と 連携

近年、伊勢型紙の技術を活用し、他ジャンルのクリエイターと連携したプロジェクトも行われています。

一般財団法人TAKE ACTION FOUNDATIONのREVALUE NIPPON PROJECT※では、平成25年に「型紙」をテーマとして活動。型紙職人が世界で活躍しているデザイナーなどと連携した作品が製作されました。

※日本の伝統・文化をより多くの人に知ってもらうきっかけをつくり、新たな価値を見出すことによって、伝統文化の継承・発展を促すことを目的とするプロジェクト。



ふるさと名物の内容（伊勢形紙とその商品群）

伊勢形紙のデザイン性に注目し、
これまでに様々な製品とのコラボレーション商品が開発されています。



©清水清三郎商店

地元の地酒メーカーと連携して、日本酒ラベルに伊勢形紙デザインを印刷した清酒「鈴鹿川」



©オコシ型紙商店

地元の二輪用品開発会社と連携して伊勢形紙の図柄デザインをプリントしたiPhoneケース



伊勢形紙の繊細な図柄を応用して開発された行燈（あんどん）



山梨県の伝統的工芸品である「甲州印伝」と伊勢形紙のコラボレーションが実現した「伊勢型印伝」



地元の菓子店 4 店舗がコラボレーションし、商品開発を実施。右は金箔で伊勢形紙の模様があしらわれた「型紙カステラ」



©イオン(株)

イオンの浴衣柄に採用



伊勢形紙の図柄を鈴鹿墨（伝統的工芸品）で染色した浴衣

鈴鹿市の取り組み

1

鈴鹿市
伝統産業会館

受け継がれた匠の技術を後世に残していくために、鈴鹿市の伝統的工芸品である“伊勢形紙”と“鈴鹿墨”を紹介しています。



2

伊勢型紙資料館

型紙資料などを収蔵・展示しています。江戸時代末期の建物で白子屈指の型紙問屋であった寺尾斎兵衛家の住宅を修復して、平成9年に開館しました。

寺尾家は江戸時代から伊勢形紙の生産から販売までを行い、行商範囲は東北地方から関東一円にも及んでいました。

寺尾家住宅は、型紙関係の商家としてまた町家建築の代表例として、市史跡に指定されており、寺尾正一氏から寄贈を受けたものです。



鈴鹿市の取り組み

3

後継者育成事業

従事者数の減少及び高齢化の課題を解決するため、平成26年度から「伊勢形紙協同組合」が主体となり、後継者育成事業を開始。業界初となる若手女性職人を2名雇用し、伝統工芸士の親方のもとで修行をしています。



鈴鹿市長（中央）と2名の若手女性職人（両脇）、業界関係者

4

伊勢形紙振興事業費補助金

伊勢形紙の関連団体が、伊勢形紙産業の維持・発展に寄与する事業に対して、補助金を交付しています。また、事業の広報・PRに協力しています。

5

教育事業

鈴鹿市内の小学校に、伊勢形紙の職人が講師として派遣され、特別授業を行っています。



職人による授業の様子

鈴鹿市長からのメッセージ



伊勢形紙は、当市を代表する伝統工芸であり、その精緻な技は古くから染色着物を通して人々を魅了してきました。

生活様式の変化により、需要の減少や従事者の高齢化に伴う後継者不足等課題はございますが、関係者の皆様は課題解決に向けて一生懸命取り組まれています。

現在、後継者の育成をはじめとし、伊勢形紙のデザインを活用した生活用品の開発など、新たな価値を加え、その魅力をさらに高める展開が行われており、今後、伊勢形紙の持つ可能性が大きく広がっていくことを期待しています。

地域に愛され、親しまれてきた伊勢形紙を、地域とともに育てていきたいと考えています。

鈴鹿市長 末松 則子

伊勢形紙を使って染色した着物を着た
末松市長